伝えよう
命の尊さ
佛の心

花園会報 東園

令和５年８月１日発行
東園お盆号
宗教法人東園寺

宗教法人　東　園　寺
〒985-0026　塩釜市旭町4-1
022(362)0777　寺務所
022(364)4444　寺FAX
022(362)8651　中央幼稚園

学校法人　東園寺学園
〒985-0012　塩釜市芦畔町13-51
022(365)5616　第二中央幼稚園

謹啓　時下盛夏の候

檀信徒・法縁各位には益々ご清祥の段、大慶に存じ奉ります。常日頃より当山の護持に越格のご厚情を賜り深甚より感謝申し上げます。

さて今年もお盆の時節となりました。お盆はサンスクリット語のウランバナの音写である逆さに吊るされたような苦しみを意味する盂蘭盆を略した語句で、盂蘭盆に因みお勤めを盂蘭盆会(うらぼんえ)と呼びます。

盂蘭盆経によれば、お釈迦様の高弟である目連尊者は神通を極め、法力を得ましたので、亡くなった父母に法を説いて安心を得せしめんと六道輪廻の世界に父母の姿を探します。しかし自分にとても優しかった母親は餓鬼道に落ち、自分の力ではとても救うことが出来ません。

目連尊者はお釈迦様に相談したところ、7月15日僧侶は3ヶ月の集中した修行期間を終えて懺悔のお勤めをし、心身共に清らかになる。その僧侶達が坐禅を修し、さらに心を清浄にしてその供養を受ければ、七世の父母、現世の父母が皆救われ、安楽を得るとされています。

大切なポイントは修行を積んで清らかな心となった僧侶に供養するという事！甚だ

重い責任を感じますね。そしてこれによって救われるのは七世の父母。これは先祖代々、七代前からの父母では無く、七回の生まれ変わった、その都度の父母という意味です。仏教は物質的な肉体よりも霊魂の輪廻を重視しますからこのような感覚が生まれるのでしょう。そして現在の仏教ではあまり強調しませんが、盂蘭盆供養によって現世の父母が幸福になれると、この経典は説いています。

今の世の中は自分の生活も儘ならぬことが多く、とてもご先祖様の事にまで手が回らぬという方も少なく無いのでしょうが、お盆期間中くらいは往古の人々に心を向けて、様々な縁や天然自然の恵みに支えられている自分自身の存在に感謝したいものです。

各位におかれましては酷暑の時節、何卒ご自愛ください。　謹白

東園寺　住職　千坂成也

東園寺のお盆供養

初めてお盆を迎える方々、新たに東園寺の檀家になられた方の為に当山のお盆供養の日程と意味を紹介申し上げます。

■精霊札（しょうりょうふだ）

同封したお札です。

去る7月15日、皆様に送付致しました七如来名号の開眼供養を行いました。七如来は餓鬼道に落ちた者を救う仏様です。お盆中は施餓鬼棚を飾る場合には施餓鬼棚の中央に、仏壇の前にお盆の供物を供える場合には、仏壇の本尊様の脇など本尊様に近い場所に安置してください。お盆中に安置したお札は、出来れば8月16日迄、遅くとも8月24日の午後5時迄に東園寺に納めてください。

■精霊迎え法要

8月12日午後6時

ご先祖様をお迎えする法要です。本堂内で蝋燭に灯を点して迎え火と致します。蝋燭は差し上げますので、各家でも灯を点してご先祖様をお迎えください。ご家族揃ってご気軽に平服でお越しください。

※蝋燭の授与は各家に1つとなります。

■お盆のお布施について

お盆の布施は寺務所で受け付けております。13日に限らず8月24日までお受けしますので、ご都合の良い日にお越しください。今年もご供養の証に可愛い保冷トートバッグを差し上げます。

※お盆供養の布施袋は初盆の方以外は赤帯で結構です。正面には「布施」とお書きください。

■新仁供養

8月14日　午前10時

昨年の8月より本年7月中に逝去された方々の初盆の供養です。該当するご家庭には個別に案内状を送付申し上げます。

■戦死戦病没者慰霊並びに世界平和祈願法要

8月15日午前11時45分

どなたでもご参加いただけます。平服でお越しください。

■地蔵盆（寺内法要）

8月24日午後5時

お盆の締め括りの法要です。近畿地方では子供のお盆ともされますが、東園寺ではお盆中の本尊であった七如来のお札を焚き上げ供養を致します。寺内の僧侶のみでお勤め致します。

■花塔婆

ご自分のお墓はもちろん、他の方のお墓をお参りされた際に供養の印にお供えする小さな塔婆です。従来の供花ですと数日で枯れ、お墓を守っている方が掃除をしなくてはなりません。折角の供養が大きな手間となってしまうのです。安価で衛生的な花塔婆供養をご検討ください。花塔婆一体700円　施主名は寺でお書きします。

花塔婆の予約は8月1日よりお電話で承ります。

※境内墓地の清掃について

境内墓地に関し、寺が清掃を行うのは通路が中心となります。ここ数年は暑い夏が続き、雑草が繁茂に除草が間に合わない事がございます。8月12日に向けて鋭意努力致しますので、何卒ご理解くださいますよう懇願申し上げます。また檀信徒各家がお使いになっている墓地区画内の除草や掃除は寺では行いません。ご自身、もしくは予め業者にご依頼くださいますようお願い致します。

不動堂大祭

10月7日（土）
午前11時

昨年に続き真言宗法華寺（三田洞弘法）林良恭師を招き、護摩祈祷会を厳修します。開運、健康祈願などを希望される方は是非ご来山ください。護摩木のお申し込みはお盆中より承ります。

護摩木　500円
お札　1000円

※古い塔婆について

法要後、1年以上経過した塔婆は本堂脇の古塔婆納所に納めてく

ださい。
　職員のみでは山頂墓地全ての塔婆回収は困難です。何卒ご協力ください。月見墓地など境外に墓地をお持ちの方も同様です。

地蔵流し法要

　本年の地蔵流しは以前大変好評でした打藝衆「傀」による和太鼓のコンサートを行う事となりました。太鼓の勇壮なリズムに、お経の伝統的な節回しである声明を取り入れるというユニークな試みもなされます。左記の日程にて法会を厳修致します。各位におかれましてはご多用中とは存じますが万障お繰り合わせの上、ご参加頂きますよう懇願奉ります。

日時　九月四日(月)
午前十一時　開場
午前十一時三十分
地蔵流し法要
正午頃
声明と和太鼓のコンサート
打藝衆「傀」
午後一時頃　解散

当日、塔婆の受付はございませんので事前にお申込み下さい。

令和5年度 地蔵流し法要　参加者募集！

日　　時　9月4日(月)　午前11時　開場
　　午前11時30分開演
場　　所　壱番館遊ホール
法　　要　声明と和太鼓のコンサート 打藝衆「傀」
会　　費　2,000円(経木塔婆供養を含む)会費納入後不参加の場合は供養料として申し受け、返金は致しません。
お申込先　東園寺・寺務所
申込期限　8月27日〆切(厳守のこと)

【注意事項】
当日塔婆の受付はありません。
申込寺院に一体1,000円を添えて事前にお申し込み下さい。

※会費には塔婆一体分の布施が含まれています。個々の戒名での供養、他家の塔婆供養をご希望の方は、下記の申込用紙に戒名等を記入の上、申込寺院に１体1,000円を添えてお申し込み下さい。
当日不参加で塔婆供養のお申し込みも承っております。当日、塔婆の受付はございませんので事前にお申込み下さい。

キリトリ線

地蔵流し法要参加申込書

住所			
氏名		電話	

※参加費2,000円には、申込の経木塔婆供養が含まれています。下記は別に申し込む方のみご記入下さい。

戒名	